

日本陸連科学委員会研究報告 第9巻 (2010)

陸上競技の医科学サポート研究 REPORT2009

序 文

科学委員会は、実際の競技会におけるバイオメカニクス研究活動に加え、ベルリン世界選手権大会における調査、競歩やマラソンの暑熱対策、競技者の技術チェック、フィットネスチェック（体力テスト）、トレーニングにおける生理科学的なサポート、コンディショニングサポート、栄養サポート等の医科学・サポート活動を行なった。このうち、世界選手権の報告（松尾ほか）には、ボルト選手に関するデータが掲載されており、貴重な報告になった。また、2011年に韓国のテグで開催される世界選手権大会を見据えた環境（暑熱）予備調査を行い、報告書にまとめた。

強化委員会強化コーチと科学委員会代表の会合をさらに積極的に開催し、科学情報の収集やフィードバックの手順などについて話し合い、協力体制が確立された。これは、本委員会の成果がコーチングの現場で有用であると認められたことを示すが、澤木専務理事、高野強化委員長をはじめとする関係者の「競技力向上には科学を活用することが不可欠である」という確固たる意志と方針がなくては不可能なことであった。今後、更に強力かつ持続的な協力体制が確立されると期待される。

最後になったが、科学委員会の活動に多大なご協力をいただいた関係各位に深く感謝申し上げます次第です。

科学委員会委員長

阿江通良

2010年3月

平成 21 年度 科学委員会メンバー

阿江 通良 筑波大学体育科学系
松尾 彰文 国立スポーツ科学センター
杉田 正明 三重大学教育学部保健体育科（(財)日本オリンピック委員会）
榎本 靖士 京都教育大学教育学部体育学科
持田 尚 (財)横浜市スポーツ振興事業団横浜市スポーツ医科学センター
飯干 明 鹿児島大学教育学部
石井好二郎 同志社大学スポーツ健康科学部
伊藤 章 大阪体育大学
井本 岳秋 静岡県総合健康センター 健康増進課
杉浦 克己 明治製菓株式会社 ザバス スポーツ&ニュートリション・ラボ
田内 健二 早稲田大学スポーツ科学部
高松 潤二 国立スポーツ科学センター
高本 恵美 大阪体育大学体育学部
鳥居 俊 早稲田大学スポーツ科学部スポーツ医科学科
広川龍太郎 北海道東海大学国際文化学部地域創造学科健康スポーツコース
法元 康二 茨城県立医療大学保健医療学部
山崎 史恵 鹿屋体育大学 中島研究室（研究生）
柳谷登志雄 順天堂大学スポーツ健康科学部
瀧澤 一騎 新潟医療福祉大学 医療技術学部 健康スポーツ学科
森丘 保典 日本体育協会スポーツ科学研究室
小山 宏之 筑波大学体育センター
八田 秀雄 東京大学
瀬屋 光男 東京大学

※所属は平成 22 年 3 月現在

日本陸連科学委員会研究報告 第9巻 (2010)
陸上競技の医科学サポート研究 REPORT2009 目次

世界トップスプリンターのストライド頻度とストライド長の変化・・・・・・・・・・	56
松尾彰文, 持田 尚, 法元康二, 小山宏之, 阿江通良	
2009年シーズンにおける直走路種目のスピードとストライドの分析・・・・・・・・	63
松尾彰文, 広川龍太郎, 柳谷登志雄, 杉田正明	
世界選手権 Osaka2007における男子200mの走速度およびピッチ・ストライドの分析・・	72
土江寛裕, 小林 海, 持田 尚, 杉田正明, 柳谷登志雄, 広川龍太郎, 松尾彰文	
110mハードル, 100mハードルのレースパターン・標準モデルの作成の試み —第一報・2009年度グランプリでの110mハードルタッチダウンタイム—	85
広川龍太郎, 杉田正明, 森丘保典, 持田 尚, 松尾彰文, 柳谷登志雄	
2009年日本一流男子800m選手のレースパターン分析・・・・・・・・・・	87
門野洋介, 榎本靖士, 森丘保典	
2009年第12回世界陸上競技選手権ベルリン大会に出場した 競歩種目日本代表選手のコンディショニングについて・・・・・・・・	91
井本岳秋, 法元康二, 鈴木従道, 小坂忠広, 今村文男, 柳澤 哲	
北京五輪および世界陸上競技選手権ベルリン大会における国際審判員の判定傾向分析・・	102
法元康二	
競技会における一流男女走幅跳および三段跳選手の助走スピード分析・・・・・・・・	108
小山宏之, 村木有也, 柴山一仁, 阿江通良	
村上幸史選手における80mオーバーのやり投動作の特徴 —2009年と2007年との比較から—	118
田内健二, 遠藤俊典, 藤田善也, 矢野恵太, 藤井宏明	
混成強化部への科学的サポート —得点分析からみた日本十種競技界の現状と課題—	122
持田 尚, 松林武生, 松尾彰文, 松田克彦, 本田 陽, 阿江通良	
十種競技選手のスプリント種目での走パフォーマンス分析・・・・・・・・	126
持田 尚, 松林武生, 松尾彰文, 松田克彦, 本田 陽, 阿江通良	

十種競技選手の走幅跳，棒高跳での跳躍パフォーマンス分析	137
松林武生，持田 尚，松尾彰文，松田克彦，本田 陽，阿江通良	
インターハイ入賞選手に対するスポーツ障害に関する質問紙調査	148
鳥居 俊，阿江通良，石井好二郎，杉浦克己	
2011 大邱世界陸上選手権大会開催地における暑熱環境調査	153
石井好二郎，瀧澤一騎，Kim Hae-Dong，Bae Yeoung-Sang	